

家庭学習だより



木津川市立加茂小学校 令和4年7月6日発行 5号

学力充実部

「進んで学習する力」を育む

家庭学習 P-up 週間はいかがだったでしょうか。子ども達のがんばりを感じるとともに子ども達の強みや弱みも感じられたのではないのでしょうか。泉川中学校区で実施している家庭学習 P-up 週間ですが、加茂小学校では、「学びの習慣化」「プラスアルファ」を目指して取り組みを続けています。宿題を始めとして、学ぶことを当たり前にする事で、「こんなことをやってみよう」「これをしておいた方が良さそう!」などと考えて取り組むことのできるかもっ子(主体的に学習に取り組めるかもっ子)を目指しています。

自主学習ノートに興味をもったことをまとめたり、テスト前に復習問題に取り組んだり、まとめノートを作ったりができる・しようとしているかもっ子が増えています。まさに「主体的に学ぶ」を実践し始めています。

主体的に学ぶとは、①知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする。②粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする。と、学習指導要領に書かれています。少し難しく感じてしまっていますが、【大漢字テストに向けて、漢字が苦手なので1回多く書いて練習した。分数のわり算が苦手なので、先生に質問して、問題を解き直した。】など、学習方法を調整し自分の理解を高めたり、点数のアップにつながるような学習にしていけることです。また、点数には直接つながらなくても、思考力、判断力、表現力が身に付いていくような学習の継続が、各教科での深い学びや社会に出て活用される力となっていきます。

学ぶことは楽しいことばかりではありませんが、楽しみながら、成長を感じながら学びに取り組めるようにもっ子をサポートしていきたいと思えます。引き続き、家庭でもご協力いただけたらと思います。よろしくお願ひします。

「テスト勉強をしたから70点取れた！」

「テスト勉強したのに70点しか取れなかった…」

それぞれに合っている学習方法があります。漢字学習で5回書いて覚えらるる子。5回書いても覚えらるる子。書く数を10回に増やして覚えらるる場合は OK ですが、何度書いても覚えらるる場合は、何度も目で見て口から音声として出すことで覚えたり、漢字を部品ごとに分けて覚えたりなど様々な学習方法があります。効果が上がる学習方法を探していくのも学習の楽しさの一つです。

△月ヒビ、(てん)×4 音とリズムで覚えやすい人もいます。何の漢字が分かりますか？

主体的に学習に取り組む態度

主体的に学習に取り組む態度とは、

- ①知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする。
- ②粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする。 ことです。

お家の方より

今回の家庭学習パワーアップ週間は読書に力を入れていました。読書や読み取り、文章問題が苦手とのことで、しっかりと読書ががんばってました。苦手を克服するためにがんばれ!!

結果につながる学習方法を身に付けつつあることは素敵なことです。

苦手に向かって調整している姿はまさに、主体的に学習に取り組む姿です。これが苦手の解消につながっていけば言う事なしです!

お家の方より

いつものように、予習がちゃんと出来ました。この週は『一石を二鳥の教』がテストだったので、今まで宿題でもらったポイントももう一度、よく習ひ、何問も問題をとく。練習もしたね。がんばった。せいかテストの点数に出ていると思はる。3日おきにある漢字の小テストも、その日の朝によく習ひ、まん点で出ました。

おうちのかたより

好きな勉強も、苦手な勉強も、どちらも頑張っていました。週末には、自分でたいげん、ひきぎんの問題を考え、勉強して驚きました!!

お家の方より

今回も自分で進んでいて頑張っていました。時間のあまるを、もう1ページやるもやっています。

自分のためのプラスアルファを実践できています!

お家の方より。いざ「勉強しよう」とか「宿題しよ」となると「やだ」「やりたくない」がすぐ出てくるが、なんとかやったという印象。パワーアップ週間も普段も変わらず。やる気スイッチがどこにあるのか悩むが、本人が自分からすすんで始めた日はスムーズ。自分のペースで確実にできる方法を今後自分で発見して、自分のペースで楽しく取り組んでね。よく頑張ったね。

お家の方より

自分なりにスケジュールを考えてがんばりました。次は何か質問がたりすることもいいかもね!!

自分に合った学びを見つけていけそうです。

